

自分で守る健康社会 シンポジウム 2019 フェーズ3

健康の 考え方改革

10.25

🕒 13:00-17:40 (11:30開場)

参加無料 (事前登録制)

安田講堂で開催!!



会場

安田講堂
(東京大学本郷キャンパス内)

体験コーナー

11:30-16:45
MIMOSYS「心の元気度」
MIRAMED-Face「将来の顔変化」

懇談会

18:00-19:30
参加費：5,000円
(山上会館 1F CREDO)

事前登録

東大COI 検索
<http://coi.t.u-tokyo.ac.jp>



会場案内

アクセス

東京大学 本郷キャンパス 安田講堂

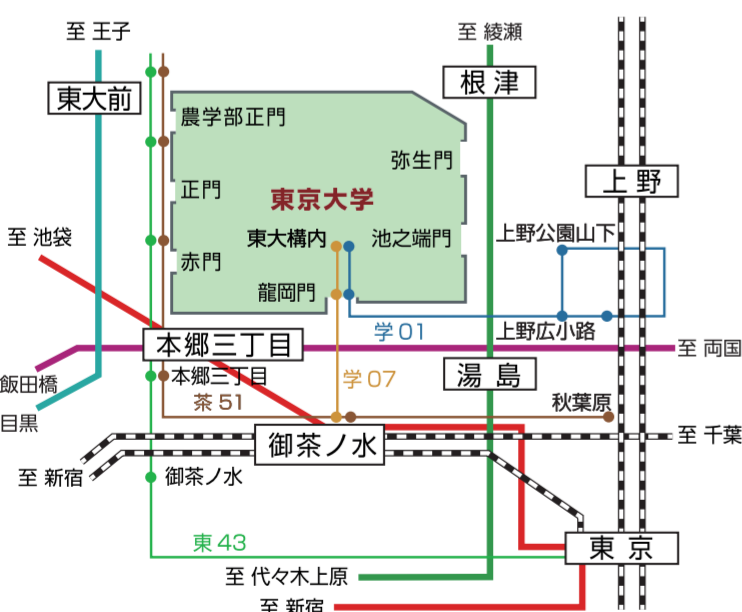
PCで検索 ▶ **本郷キャンパス** 検索

スマホはQRで▼



- 東京メトロ南北線 東大前駅 徒歩 12分
- 東京メトロ千代田線 根津駅 徒歩 12分
- 東京メトロ丸ノ内線 / 都営大江戸線 本郷三丁目駅 徒歩 15分

路線案内図



バス・地下鉄案内図



シンポジウムプログラム

開会挨拶	▶ 13:00~13:05	宮園 浩平	東京大学 理事・副学長
基調講演	▶ 13:05~13:25	東京大学COI 自分で守る健康社会 Self-Managing Healthy Society	
プラチナイノベーションの拠点「超大学」		小宮山 宏	株式会社三菱総合研究所 理事長 / プラチナ構想ネットワーク会長
東京大学COI 拠点 活動進捗報告	▶ 13:25~13:40		
プラットフォーム構築に向けて		池浦 富久	東京大学COI 自分で守る健康社会拠点 機構長
産学連携への期待	▶ 13:40~15:00		
神奈川県が創り出す新しい社会システム		首藤 健治	神奈川県 副知事
免疫疾患の病態解明と層別化医療への期待		岡部 尚文	中外製薬株式会社 上席執行役員
オリンパスのオープンイノベーションの取組み		小川 治男	オリンパス株式会社 執行役 チーフテクノロジーオフィサー
ヘルスケア分野における富士通の果たす役割		小林 俊範	富士通株式会社 理事 パブリックサービスビジネスグループ 副グループ長
未来のイノベーションの推進にむけて		ポール スタング	J&J グループ ヤンセン R&D ヴァイスプレジデント
東京大学COI 拠点 研究開発テーマ進捗状況報告	▶ 15:15~17:30		
次世代の健康医療情報プラットフォーム		大江 和彦	東京大学大学院医学系研究科 教授
音声病態分析の進捗と成果		徳野 慎一	神奈川県立保健福祉大学 教授 / 東京大学大学院医学系研究科 特任研究員
健康リスク可視化のためのシステム構築		岸 暁子	東京大学大学院工学系研究科 特任助教
人生100年、ロコモ予防で元気!		吉村 典子	東京大学大学院医学系研究科 特任教授
代謝研究から糖尿病性腎臓病進展因子を探る		稲城 玲子	東京大学大学院医学系研究科 特任教授
機能ゲノム解析による疾患層別化の試み		藤尾 圭志	東京大学大学院医学系研究科 教授
全ゲノム、全メタゲノム解析の進捗状況		井元 清哉	東京大学医科学研究所 教授
医療技術革新分野における研究推進と成果		佐久間 一郎	東京大学大学院工学系研究科 教授
フェーズ3、ポストCOIへの拠点決意表明	▶ 17:30~17:40		
フェーズ3、ポストCOIに向けて		鄭 雄一	東京大学大学院工学系研究科・医学系研究科 教授 / COI 副機構長 神奈川県立保健福祉大学 研究科長

主催 ■ 東京大学センター・オブ・イノベーション(COI) 自分で守る健康社会拠点
 後援 ■ 国立研究開発法人 科学技術振興機構
 事務局 ■ 東京大学COI 自分で守る健康社会拠点
 TEL : 03-5841-0975, 0889, 0892 | Email : coi@coi.t.u-tokyo.ac.jp